## (9日本国特許庁(JP)

## <sup>10</sup> 特許出版公開

The second

## ⑩公開特許公報 (A)

昭54-65528

50Int. Cl.2 G 03 B 27/32 G 03 B 21/11 G 03 G 15/00

離別紀号 **砂日本分類** 103 C 21

103 D 1 103 K 12 厅内整理番号

43公開 昭和54年(1979)5月26日

6239-2H

6401-2H 6805-21-1

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 11 頁)

60可変倍率リーダー・プリンター装置

**②特** 

昭52—132251

**29**HH

昭52(1977)11月4日

仍杂 眲

山崎貞一

東京都世田谷区羽根木町一丁目

12-5

の発 明 茶藤英--

横浜市棘区たちばな台2の9の

1

**DH** 富士ゼロツクス株式会社

東京都港区赤坂3丁目3番5号

ወተ 弁理士 米原正章

外1名

فخف

1.発男の名称

阿変ែ拳リーター・ブリンメー装置

2. 特許請求の痕跡

フイルム19の映像をスタリーン2、底光体 120どちらか一方に投影できるようにしたり ドー・ブリンター単数化ねいて、フィルム16 が接着されるフイルム戦せ台」を発力之を動 台 5 7 を東温機構を介して動力概に伝動し、投 影像の倍率を変更する第1・落ま拡大レンス 2 0 : 1 2 0 : のどちらか一方を反定位置に移 動物巻可能に構成すると共に、数据1・概念盤 大レンズ20;,20mの労働手段と前記収率 機構とを相互に退職して切着作助する如く機械 的に進係したことを特徴とする可変信息リード ー・ブリンター契盤。

3.発明の評価な説明

本希男はスクリーン上にマイクロフィルムの 偉を投影して、観察し、また投影を抗去してマ . イタロフイルムと店先体を事動したがらマイク

77.00

ロフイル人の像を感光体に投影して被写する可 変数率リーダー・プリンター装置化機士るもの **788**.

マイタロフイルム(以下フィルムと する」の戦サイズに関する組修は無多の複雑が るる。またフィルムは被挙体の無償、大きされ より焼付の箱少年が異まり、このためフィルム に配慮された衛便のサイズが一定していたい。 また根準用紙として異たる大きさを差ぶととが できる場合、必要とする投影拡大倍率が異なり 一定しまい。

1月として、マイクスフィッシュフィルムの 兼格として広く将用されているNMA( National Microfilm Association ) またはAFSI (American Mational Standard Inc.)のA1無格の1階の大 きさは 10m×1 x、5輪であり、また何点を維格 では11.76 m×16.50 mでわる。彼9だ210 『×キャナ神の大きさをもつぶてはんも代用板 の大者を被写体としてNMA-A1銭格に続付 ける場合の競少率を28分のよとすれば1前の







